

みちのくこどもコホート (MiCCa)

研究成果報告会

南海トラフ地震に備える ～子どもの育ちを支えるという観点から～

東日本大震災後に誕生した子どもとその家庭への縦断的支援研究

日時 2022年12月3日(土)
13:00～17:00(受付12:30～)

会場 三重大学 三翠ホール・大ホール
(三重県津市栗真町屋町1577)
オンライン同時配信(オンデマンド配信予定)

参加費 無料(定員:500名)



お車でのご越しの際は「大学病院前」交差点よりお入りいただき、医学部駐車場(有料・200台)をご利用ください。

I. 特別講演①

被災地研究や養育・虐待に関する研究からわかること
～「子育て」のヒント～

藤原 武男 氏(東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科 国際健康推進医学分野 教授)

II. みちのくこどもコホート研究成果発表シンポジウム

南海トラフ地震への備え ～過去の知見が教えてくれるもの～

「東日本大震災後に誕生した子どもとその家庭への縦断的支援研究」研究者4名より発表を行います。

III. 特別講演②

巨大地震・大規模災害後に起こりうる子どものメンタルヘルスの問題と支援の重要性
～“フクシマ”の経験から～

内山 登紀夫 氏(福島学院大学 大学院心理学研究科臨床心理学専攻 教授)

お申し込みは裏面をご覧ください。

タイムテーブル

12:30 受付開始

13:00 開会

13:10 I. 特別講演①

被災地研究や養育・虐待に関する研究からわかること ～「子育て」のヒント～ (45分)

藤原 武男 氏(東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科 国際健康推進医学分野 教授)

*質疑応答 (10分)

14:05 休憩 5分

14:10 II. みちのくこどもコホート研究成果発表シンポジウム

「南海トラフ地震への備え ～過去の知見が教えてくれるもの～」

1) 研究の概要と岩手県の現状から見えるもの (15分)

八木 淳子(研究代表者/岩手県調査責任者)

2) 岩手県での調査～沿岸部と内陸部の比較から見えてくるもの～ (10分)

吉岡 靖史(岩手県調査担当者)

3) 子どもの発達に関する調査結果と福島県の現状から見えるもの (20分)

榊屋 二郎(研究分担者/福島県調査責任者)

4) 母親のメンタルヘルスに関する調査結果と宮城県の現状から見えるもの (20分)

福地 成(研究分担者/宮城県調査責任者)

5) これまでの調査結果と追跡調査から ～将来への備えのヒント～ (20分)

松浦 直己(研究分担者/解析担当)

*質疑応答・ディスカッション (10分)

15:45 休憩 10分

15:55 III. 特別講演②

巨大地震・大規模災害後に起こりうる子どものメンタルヘルスの問題と支援の重要性

～“フクシマ”の経験から～ (45分)

内山 登紀夫 氏(福島学院大学 大学院心理学研究科臨床心理学専攻 教授)

*質疑応答 (10分)

16:50 総評

17:00 閉会

お申し込み

右のQRコードより参加申込フォームにアクセスし、
11月30日(水)までにお申し込みください。



申し込みにご記入いただく個人情報は出席名簿の作成、イベントに関する諸連絡事項が発生した場合、参加者へのご連絡に利用します。ご提供いただいた個人情報は原則として上記目的のみに使用し、他の目的に使用しません。

お問い合わせ

みちのくこどもコホート(MiCCa) 三重シンポジウム事務局

E-mail sympo2022@micca-mie.net